

「令和2年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構契約監視委員会（第2回）」
議事概要

I 日 時

令和2年9月17日（木）

II 場 所

独立行政法人医薬品医療機器総合機構6階会議室1～3

III 出席委員（敬称略）

中村 洋（慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 教授）

和田 義博（公認会計士）

伊藤 憲二（森・濱田松本法律事務所 弁護士）

◎寺林 努（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事）

○矢野 奈保子（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事（非常勤））

※ ◎は委員長、○は委員長代理

IV 議 題

（1）審議事項案件

① 令和2年10月から12月にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）に係る事前点検について

② 令和2年4月から6月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について

I：随意契約等における価格交渉状況

II：一者応札・応募となった案件の次回改善策

III：低落札率案件について

（2）その他

V 議事内容

（1）① 令和2年10月から12月にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）に係る事前点検について

② 令和2年4月から6月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について

- I：随意契約等における価格交渉状況
- II：一者応札・応募となった案件の次回改善策
- III：低落札率案件について

標記について審議及び報告が行われた。主な概要は以下の通り。

委員からの主な意見及び当機構の回答	
意見	回答
<ul style="list-style-type: none">・ 契約期間について、法的な制約に触れない範囲であれば複数年としても良いのではないか。・ 仕様書の書き方について、機構側と業者側とで情報の入れ違いなどが無いように考慮すること。・ 価格の妥当性について、定価や取引事例などに基づいた合理的な説明をすること。・ 業者が業務内容を十分に理解して入札に臨むように、わかりやすい入札説明会にするなどの工夫を凝らすこと。	<p>努めてまいりたい。</p> <p>ご意見のとおり、</p>

(2) その他

令和2年10月～12月調達予定案件一覧表（最低価格落札方式）についての報告が行われた。

以上